

令和5年度

学校評価シート(自己評価)

あけぼの幼稚園

1, 本園の教育目標

- ・キリスト教的「愛」に基づき、総てに対する思いやりの心・感謝など小さな親切の実行ができる子ども
- ・友達の良さを認めあい、お互いに力を出し合っって自分たち自身で考え行動できる主体性を伸ばす保育
- ・集団生活の中での善悪の分別・互いの気持ちに共感し、相手の立場になって行動できるよう道徳性や規範意識の培う保育
- ・豊かな体験を通じ子ども達の感性を磨き、探求する姿、意欲的に行動できる力の育む保育

2, 本年度重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って、自己評価の実施を行い、自己のクラス運営を見直し、新たな課題に取り組んでいく

3, 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	安全管理	A	<ul style="list-style-type: none">・安全計画の見直し(全職員把握)・危機管理マニュアルの改訂・食物アレルギーの園内研修の実施・災害時備蓄品の見直し・園児一人一人の非常食の準備・ヒヤリハット報告、園長・学年間にて実施。
2	保育の質の向上の為、研修等の積極的参加 園内研修の実施	A	<ul style="list-style-type: none">・外部の研修に全職員積極的に参加・普通救命講習にて救命技能認定証の受給・外部講師による園内研修の実施・職員間によるエプロンシアター・パネルシアター等の勉強会の実施・園内委員会の実施
3	特別支援教育	A	<ul style="list-style-type: none">・外部の医療機関と連携して情報共有・保護者との面談等・園内委員会を学期毎に開催、全職員で配慮が必要な園児について情報共有

4, 総合的な評価結果

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が評価項目(教育目標)をはっきり意識したことで、日々の保育や行事に高い意識をもって取り組み、十分な成果が得られた。 ・災害時の備蓄品など全職員で見直したお陰で、実際に目にしてどんなものがあるのか、どう使用するのか詳しく知る事が出来た。 ・外部の研修は参加人数も限られているため、代表者が参加することもある。研修内容の共有を積極的に行えた方がよい。→次年度は研修報告書ファイルを作成し取り組む予定 ・ヒヤリハットは全職員まで報告徹底を実施していく。 ・園内研修の他、保育でわからないことなど学年担任を超えて相談できる環境がよかった

評価

A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった

5, 今後の取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	災害時対策	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練方法の見直し ・職員にも知らせていない避難訓練の実施 ・環境整備の見直し
2	保護者または地域への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムのこまめな配信 ・バスキャッチをつかったあけぼのだよりの掲載など ・地域の方も参加できる講習会の開催
3	他学年との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・他学年の子ども同士の交流 ・担任以外の教員との関わり

5, 幼稚園関係者評価委員会の評価

別紙参照